4月30日 土曜日 29日発行
昭和30年西暦1955年

内外タイムス
THE NAIGAI TIMES

発行所 内外タイムス社
第3082號

天気予報
今晩 北の風曇、のち小雨
明日 北東の風曇朝夕小雨
【概況】大陸の高気圧は華北から日本海に向つて張出しており本州の南岸には前線が停滞し九州南岸には弱い低気圧がある、この北日本ではかなり晴れているが本州の南岸では雲が多く、西日本では雨になつている

あすの暦 4月30日 旧3月9日
月齢 7.6
日出 4.52　日入 6.26
月出 前0.10　月入 後0.53
満潮 前0.15 後11.20
干潮 前6.20 後6.30
（小潮）

4版

米、第三次案を提示
売却、借款の二本建
主要点の対立は解消

【ワシントン廿八日発＝共同】米当局者が廿八日言明したところによれば、米政府は同日、日本側に対し余剰農産物売却贈与協定および借款協定二本建の第三次米側協定草案を提示した、米当局者はさらに次のように述べた

一、交渉が依然長びいているのは高碕経審長官がA・A会議に行ったこと、および協定文書起草作業の常として技術的細目および言い回しの点で調整を要するからで、主要点の対立はもう早ない

一、日本が八千五百万ドル全部の買い付けを完了するのは四、五ヵ月を要するだろう

一、米国は現会計年度中日本に対しすでに約十六万五千トンの米を輸出したが、商業買付けと余剰農産物売却できらに約十二万トンを輸出するだろう（日本は米国から会計年度中に商業買付けで廿万トン、余剰農産物協定で十万トン等計卅万トンの米を買うことになっている）

余剰農産物交渉

在米資産返還交渉大詰めへ 最終声明起草

【ワシントン廿八日発＝共同】ワシントンの日米当局者が廿八日語ったところによれば、戦時中の在米接収資産返還にかんする日米会談は最終声明書起草の段階に入り、日米係官が小規模な非公式会談を開いて文案を検討している、この発表は共同声明の形をとらず米独会談の場合と同様米国務省の発表となるはずで、来週もう一度合同会議を開いたのち公表される見込みである、合同会議は今月八日の第五回会談を最後としてそれ以後開かれていない

米、原爆実験を延期

【サーヴァイヴァル・シティー廿八日発AP＝共同】米政府原子力委員会は廿八日、同日午前五時十五分に予定されていた本年第十三回目の原爆実験を天候の理由で四十八時間延期するむね発表した

統一は七、八月ごろ
河上委員長談 近く本格交渉へ

【大阪発】河上右社委員長は関西方面遊説のため廿九日午前八時五十七分天王寺着急行「大和」で西下したが、車中同行の記者団と会見、本格的折衝段階に入った両社統一問題について次のように語った

一、再開国会における鳩山首相の施政方針演説などをめぐる質問戦を通じて鳩山内閣の弱体ぶりは完全に国民の前に暴露された、こんご鳩山内閣としては保守合同工作にでも成功しない限り、国会乗切りは困難で行詰り状態となるだろう、この際われわれとしては保守・革新対決という基本的方針に基いて内閣不信任案を提出することもあり得る、しかしわれわれとしてはいたずらに内閣を打倒するだけでなく、次期政権は社会党で担当するという態度を整えなければならないので当面は両社の統一を強力に推進してゆくことに全力を集中する考えだ

一、両社統一問題は私としては真剣に本格的に取組む時期に来たと信じている、統一で重要な問題は綱領・政策だが、その点は両社の統一交渉委員会で十分論議されるものと思う、両社の決裂から統一へという歴史的な制約からみれば全く新しい綱領政策を作るというわけには行かないだろう、しかしこの制約の上に立って少しでも新しいものを作ることは必要だ、また綱領・政策問題で少数だから多数に従うということはないから左右両社いずれが指導権を握るというようなことはないだろう、これらの問題で解決できない点は互譲の精神で解決してゆく方向に進むべきだと思う

一、いずれにしろ統一は保守合同ができようができまいが、われわれとしては既定方針どおり推進してゆく覚悟で、実現は七―八月ごろになると予想している

一、人事問題はさしたる問題にはなるまいと思う、自ら落着くところに落着くものだ、また公選にするかしないかの問題も、形は公選となろうがその前に話合いは当然行われるだろう

河上委員長

ジグザグコース
長谷川浩氏の横顔

メーデーを二日あとに控えて日共潜行七幹部の一人、長谷川浩氏が福岡で逮捕された。去る廿八年五月十三日松本三益氏が都内池袋駅西口で逮捕されてほゞ満二年目である。ところが松本氏が捕った時、五万円の現金を持っていたのにくらべ、長谷川氏の場合はわずか三百三円しか持っていなかったことは地下における長谷川氏の地位を物語るものがあるようだ。元日共中央委員だった某氏は「長谷川君は不遇だったんだな」とぼっつりもらしている。地下活動で、しかも幹部の一人である氏が、白昼街を歩くのにわずか三百円しか持っていなかったとすれば、ちょっと党の常識から考えられないというのである。

長谷川氏は相当な[illegible]の邸宅は氏の父親が残して[illegible]戦前には氏もある社の重役[illegible]だけにインテリの尊大さと、徳田書記長の権力の前に叩頭する面が強かった。

氏は潜行前は労組の指導を担当していたが、その尊大さはよく労組の連中から批判されていた。

コミン批判で日共てんやわんやの騒ぎの時、関西地方の議長をしていた。ここは当時国際派の志賀義雄氏の地盤だけに主流派に追随していた氏はまさに四面楚[illegible]が発表された。ちょうどそのとき徳球の新テーゼ論文を批判する者はあるまい[illegible]をくゝってこの新テーゼを下部に流したところ、若い党員が激昂して「書記長の論文をわれわれの踏み絵に利用するのか」と夜半、氏の枕許に押し寄せ、難詰し、さんざん、吊しあげ、長谷川氏から詫証文をとったという一幕もあった。

このエピソードと、さきの某氏の言葉を考え合わせる時、氏が潜行中、だんだん最高幹部達からうとまれていった光景が眼に浮んでくる。（T）

【写真は長谷川浩氏】

サイゴン、再び市街戦

【サイゴン廿九日発AP＝共同】南ヴェトナム政府軍とビンスエン派との戦闘は前日に続いて廿九日も午前五時半から始まり、断続しながら約一時間半続いた、政府軍は二ヵ所のビンスエン軍陣地を砲撃している、米軍事訓練使節団の近くにあるヴェトナム人学校の陣地は廿八日の激戦にかかわらずまだ陥落していない

一方政府軍のヴァンチ参謀総長と反政府派指導者がフランスで会談するよう要請したバオダイ主席の電報は砲声が響いている最中にサイゴンに到着したが、直ちに首相や参謀総長の手にわたらなかった

最近バオダイ主席に対し内戦反対の意向を伝えたグエン・ヴァンヴェー政府軍査察総監は逮捕をおそれて家族とともにダラットに逃亡している、またヴァンチ参謀総長の副官達の言明によると同参謀総長はバオダイ主席の招きに応ずるかどうかをまだ決定していない

ゴ首相 反乱軍総攻撃を命令

【サイゴン廿八日発AP＝共同】ゴー・ディンディエム南ヴェトナム首相は廿八日政府軍にたいしビンスエン軍に全面攻撃を加えるよう命令した、政府軍はゴー首相の命令を受けただちにショロン港区のビンスエン軍本部にたいし砲撃を加えた

ゴ首相を非難

【カンヌ廿八日発ロイター＝共同】バオダイ南ヴェトナム主席は廿八日ゴー・ディンディエム首相にたいし宗教軍との和平会談に出席するためカンヌにくるよう招喚電報を送ったが、その中でゴー首相の失政を指摘した

死傷六百名を出す

【サイゴン廿九日発AP＝共同】南ヴェトナム政府軍とビンスエン軍の戦闘は、廿八日夜、戦闘開始後九時間を経過して死者百余名、負傷者四百九十五名を出した、政府軍側の公式発表によれば政府軍はビンスエン派の七つの拠点を占領し、その一拠点では二名の武装したフランス人を捕虜とした

あす投票日
市町村長・議員選挙

市（区）町村長および同議員選挙の投票は卅日、全国各地いっせいに行われる、市長の開票は弘前、松本、和歌山、宮崎など五十市が即日開票、函館、浜松、金沢、下関はじめ百六市が一日朝から開票され、同日午後一時前後には大勢が判明するが、夕刻には各選挙の当選者全部が明らかになり、約二千百の新首長、約五万九千の新議員が決定する、首長のうちすでに無投票当選がきまったところは稚内、秩父、小千谷など廿三市、百五十九町、四百六十二村である、相生市（兵庫）の岡田源吉市長は無投票三選となった

参賀者の万歳に應えられる天皇陛下

皇居へぞくぞく人波
きょう天皇誕生日
陛下、歓呼にお応え

天皇陛下はきょう廿九日第五十四回の誕生日を迎えられた、この日皇居では午前九時、二重橋正門が開かれたが、折からの晴天に一般参賀者は早朝からつめかけ正午ごろには約四万人に達した、天皇陛下はまず午前九時賢所で天長節祭を行われたのち、午前十時宮殿前のお立台においでになり一般参賀者に応えられ、十時半からは皇族方、元皇族その他縁故者らの祝賀を受けられた

正午には皇太子さまと一緒に表北の間にお出になり、鳩山首相以下各閣僚、益谷、河井衆参両院議長以下両院議員、田中最高裁長官その他認証官らと祝賀の宴を催された、鳩山首相から賀詞を申上げるとこれに対して答礼され、一同杯をあげて雅楽が興を添えるうちに祝宴が進められた

午後四時には両陛下、皇太子さま各皇族方おそろいで表三の間にお出になり、デニング英国大使をはじめ各国大公使や各夫人にお会いになり、一同とともに表西の間でお茶の会を催された、陛下はこの日の祝賀行事の間に朝から何度となく宮殿前のお立台に出て朝から午後に続く一般参賀者に繰り返しお応えになった

伊大統領から祝電

【ローマ廿八日発AP＝共同】イタリアのエイナウディ大統領は廿八日、日本の天皇陛下に天皇誕生日の祝電を送った

間接交渉を希望
台湾停戦へ米当局の構想

【ワシントン廿八日発UP＝共同】ワシントンの外交当局筋は廿八日、六国間の国際会議を開かなくとも緊密な舞台裏外交を進めることによって台湾海峡の非公式停戦を実現することができるだろうと言明した

ワシントンでは米国が極東問題解決の第一着手として第三国を通じ間接的外交交渉を行う計画をもっていることを裏付ける多くの証拠が見られ、当局筋ではこの方法によって中共と国府の双方が互いに戦闘行為の停止を誓い合うところまで発展することを希望している、このような誓約は中国本土および台湾に対する双方のいい分を留保しながらその目標達成のために武力を用いないことを各自が宣言する形で出すことが可能だと信じている、このような形での停戦をもたらすためには多くの関係国の首都で長期かつ困難な外交的取引を進める必要があるが、当局筋ではいったんこのような停戦が非公式な形でも実現すれば残された中国問題およびその他の国際問題を討議する途が開かれそうだと言明した

駐西独米大使にコナント氏

【ワシントン廿八日発AP＝共同】アイゼンハワー米大統領は廿八日、ジェームス・コナント氏を西独が正式に主権を回復したのちの同国駐在米大使に指名した

粋人酔筆
乳房の恐怖
永富映次郎

美人の評価が変って昔の柳腰、内股の歌麿描く美女は今や鳩胸出ッ尻のボリューム型がもてはやされる世の中である。豊満偉大な胸部の隆起を誇る肉体派美人に、男性の視線は顔より先ず胸に灼きつけられる。ところが神様は皮肉なもので、男性にとっては憧れの的であり、ため息の源であり、女性にとっては最大の誇示品である乳房が、なんと今や彼女らの悩みの種であり、恐怖の対象となって来た。というのは、女性には乳癌（ガン）という、男性にはない怖ろしい悪病があるからだ。

最近アメリカの統計によれば、あちらの乳ガン患者は年に五万人もあるということで、日本でも最近生活様式がだんだん欧米なみになるにつれて殖える傾向にあり、これで死亡する女性が一年間に千五百人、毎日平均四人の割合だというから驚く。

三味線豊吉姐さんも四十七にもなって乳ガンを手術したが、幸い経過がよく、いまではラジオや舞台で得意の三味線を弾きまくっているが、姐さんのは右乳で、病院に駈けこんだ時は、もう第三期で手遅れになる一歩手前だったそうだが、ガン研の梶谷博士の機転で、ガンと思いこんでる姐さんに「ガンじゃない。脂肪のかたまりだ」となだめて手早く手術をしたのが助かるもとだったそうだ。博士がガンと宣告したら、豊吉さんは決して手術しなかったろうといっている。とにかく病院では「ガン」という言葉は絶対に禁句になっているくらいだ。

ガンの原因や治療法については、世界中の学者や医者が、永年苦心して研究を続けているのだが、いまなおその病源すらわからぬのだが、大体乳ガンは発情（卵巣）ホルモンの刺激と、内分泌の生理発現がゆがめられることが主な原因といわれ、未婚女性に多く、また妊娠や出産の経験のない、あるいは少ない女性に多いそうだ。乳ガンは最初乳房にグリグリしたシコリが出来るのだが、初期にはたいして痛みも感じないので、ついそのまま放っておき、ついに命取りになってしまう。

先だってある新聞に若い女性の乳ガンの多いことを書いたら、その翌日病院は若い女性の来診者で満員になり、中には花も恥じらう女性がオッパイを押さえてブルブル慄えていたり、即刻乳房の診察を先生に泣いて嘆願するという異風景を展開したそうだ。私は最近乳ガンの手術を映画に撮影したが、あのふっくらと盛り上った素晴らしいオッパイに、乳首を中心に木の葉型にメスが入り、赤いひと筋の糸のようにさッと血をひいて、無残に切り取られてゆくのを見ると、如何に生命には代え難いとはいえ「ああ、惜しいことをするものだ」と嘆声がもれるほどだった。こうして切除された一方の乳房の肉塊は二百匁くらいもあったが、その切除標本を乳首からまっ二つに切り開いたら、中に淡黄色のちょうど貝柱みたいな固いかたまりがあった。これがなんとみんなガンの肉腫だった。以後私は四、五日は牛肉が食えなかった。

とにかく折角女性が、天から授かった宝物のオッパイをむざむざ病魔のいけにえに供することのないようにしたいものだ。ガンであるかないか自分で判断に迷った時は恥ずかしがらず、旦那様は勿論、愛人に早くオッパイをさすって検診？をしてもらうことだ。それは病気を未然に防ぐことであり、早期発見ともなり、またふたりの愛撫、いや愛情の表現でもあって、一挙両得といえるのである。

【写真は三味線豊吉さん】

悪質な講元に注意
庶民の投資に大流行
頼母子講

昔からおがみ連中のヘソ繰り的存在だった「頼母子講」が最近全国的に流行している、一昨年の保全、日殖事件以来、巷の不良金融機関が殆んど壊滅して、庶民の小金による投資機関は全くその影をひそめてしまった、ひところ農村のタンス貯金を目標にした株式も景気のもたつきからふるわず、これに代って台頭したのが「頼母子講」である、昔から仲の良い連中が集まって小金を積立てこれを入札で融通し合う一種の無尽だが、最近ではデフレで苦しむ商人たちがこれに目をつけ、積立金も相当な金額の講元が出現、なかには悪質な講元も出ているようだ

◇…ところでこの流行を見ると札幌、小樽あたりでは市民の半数が頼母子講を組織しているといわれ、東北地方、長野、新潟、静岡岐阜、富山、兵庫、奈良も盛んである、日立市では加入者四千、資本金四億円という堂々たるものもある、富山県下では貸金業者が講元になって手数料をかせいでいる例もある

また奈良県下では宗教法人が寺社の建設を名目に講元となり、一部には掛金不払により倒産寸前のものもあるといわれる、また無尽流行の波にのって大蔵省が正規の金融機関として認めている信用金庫、組合などが合流、利ザヤをかせいでいる例も少くないようだ、これらの利回りは悪質なところで年三―七割の高利で利潤をかせいでいる

◇…ところで都内の現状はどうかと見ると地方ほどにははやっていないが、会社で同じ職場の連中とか、隣近所、同業者などが集ってやっているところはかなりある、一方商売の不振から一部商人が近隣に呼びかけて洋服、自転車その他品目の無尽販売方法などがみられ、これは漸次増加の兆しにある、これらの場合は一千―一万円程度で加入者も普通十―卅名位多くて七十名程度で契約高も最高十万といったサラリーマンの金額といったところ

しかし商人間では百万、二百万位の大物もぼつぼつ見られるようで、講元がつかい込んで講中全体が泣寝入りした例なども聞かれる

◇…警視庁で、この頼母子講の流行による悪質な被害はまだ発生していないといっているが、大蔵省でもこの種のものに対する法の保護が全くないところから、多人数や積立金が多額にならぬよう警告している

ないがい川柳
吉田枯司選

お世辞がよいので候補者と判り　文京 木村いつ秋

ハンケチを揃げて見せる地方選　世田谷 柴崎 臥龍

二階借り五月人形の飾りどこ　北 藤田 柳婆

天邪鬼だから長生きなどしてい　江戸川 比佐 緒

A・Aの会議日やけの顔が寄り　三鷹 是 公

ボストンで涙で仰ぐ日章旗　立川 山口 毅

めおと風呂女中気にするほど静か　中野 高野絲太郎

内外抄

「天皇誕生日」ギコチない呼び方が民主主義でもなかろう。気のきいた名に変えるんだね。

◇

中共通商使節滞日延期の話、わからず屋の外務省よりものわかりのよい首相に持込むに限るとね。

◇

吉田さん、外人記者団を前に中ソをコキ下ろして現内閣の側面攻撃、こんなのが吉田流。

◇

星と睨んで人違いで拘置半月は警察の大黒星、人権じゅうりんに狎れてくる警察のタガを締めよ。

◇

泣いてもわめいてもあと一日の区議選挙、泣きわめく騒ぎをもう一日辛抱してやろう。

浅草の虫 （154）
浜本浩 作　栗林正幸 画

八重櫻（六）

梧郎は三昼夜ぶりで、田島町の二階へ戻って来た。

三日三晩、貫一の死と葬儀に終始して、殆んど一睡もしていない梧郎には、熟睡のほか何の欲望もなかった。

雨が激しく降っていた。ふと見ると、二階の窓に、黄色い灯影がさしている。黄色いのはカーテンのせいである。

―誰だろう？―

時刻は、午前二時に近かろう。ドアを引きあけると、もう五日も前から、銀座の店に住み込んでいる筈の新子が、レインコートの儘で、窓際の肘掛椅子に座っていた。

「お帰り」

梧郎は、酔っている。

「おしゃべりッ」

新子は、突如として腰をあげ、鋭い眼をむけて、吐き出すように云った。

「何のことだい？」

梧郎は、腑に落ちなかった。

「あんたは、安斎のデカに、何をしゃべッたのさ？」

「何も、話さないよ」

「ふうん―」

新子の眼が、きらりと光った。

「解らない」

「解らなけりゃ、云ってやるよ。あんたは、羅生がさ、梅子さんを誘拐したことを知っていたわね。安斎のオヤジが訪ねて来た朝、あたしに、そう云ったじゃないか。そのくせ、自分で助けにいかないで、フウテンの貫一を煽動して、殺しちャッたじゃないか。人殺し、あんたは人殺しよ。そのうえ、原田まで売ろうというんだ。あきれた男だよ。意気地なし。卑怯者。あたしは、あんたの顔を見たかないのよ。さッさと出て行っておくれよ」

まごついていたら、灰皿でも投げつけそうな険幕であった。

「そう云われては、一言もないさ」

梧郎は、穏かに折れて出た。新子の言葉は正しかった。梧郎自身も反省して、心に恥じているところであった。

「全く、ぼくは卑怯者だ。然し、羅生が貫一を撃ち殺そうなんて、夢にも考えなかったことだ。貫一が、梅子を見つけて来さえすれば、ぼくが乗り込んで行って奪い返えしてくるつもりだッたんだよ。そうすれば貫一の顔も立ち、甲州時代の罪も償えようと、あいつのためを考えてやったことなんだ。いかにも、君が原田の旅費を[illegible]

"土曜小僧"の恐怖

たのしかるべき土曜の夜を、悪魔がせゝら笑うような暗い叫びをあげて跳梁する怪盗…といえば、スリラー小説じみてくるが、その怪盗が昨年秋ごろから都内各地の流しタクシーばかりを狙って出没、運チャンを不安のどん底に陥れている、いつ誰ともなくその自動車強盗を"土曜小僧"とよびならわしているが、警視庁躍起の捜査にもかゝわらず、その正体は掴めていない…

架空説も生れる　煙りの様な怪盗
次々に襲わる流しタクシー　当局も切歯扼腕

晩春にしては薄ら寒いきる廿日の夜十一時前、江東区深川清澄町一の六興和タクシー運転手若杉正己さん(三〇)は、青山から乗せた若い男の乗客を、さっきからバックミラー越しに気にしていた、たゞ一言「目黒へ…」といわれただけで縁の太いロイド眼鏡の奥からじっと窓外を眺めたまま、どこか異様な気配を漂わせる、若杉さんは無気味になった、車は下目黒の目黒の出女子学園の暗い塀角に掛った、と「停めろ」男の低い声にブレーキを踏んだのと、若杉さんがその首筋にヒヤリとした刃物を感じたのが同時だった、「手をうしろに回せ」といわれて、若杉さんはおとなしく男のなすがまゝにさせた、こんなとき下手な抵抗は禁物、売上げ金も大した額でなく、それもズック袋に入れて用心深く尻の下に敷いてある、男は若杉さんのポケットを探し回ったが何も出ず、チッと舌打ちしてあたりを見回したとき、若杉さんにとっては救いの神、近くで靴音が響いてくる男はあわてて扉を蹴外すように闇のなかを一目散に逃走した、若杉さんが記憶しているその人相は廿五六歳、五尺三、四寸、水色がかった背広を着ていた、目黒署では昨年秋ごろから今年二、三月にかけて都内に出没した"土曜小僧"ではないかとにらみ、直ちに手配を行ったが、男の影は掻き消えたように皆目判らなかった

廿日夜の目黒事件は"土曜小僧"の手口とみられる最も新しいものだった、その日は水曜ではあったが、人相服装は警視庁捜査一課からの手配とピッタリ、その"土曜小僧"とは…被害届出での人相を総合すると年令廿四—六歳、背丈五尺三—五寸髪は七、三に分け、面長、ロイド眼鏡を掛けているのが特徴だが、これは変装に用いているらしいので、アテにはならないと捜査一課では語っている、脅しの凶器も短刀であったりジャック・ナイフであったり、何しろおび…

"金を出せ"といわれた瞬間目ツブシの粉が飛び出す"土曜小僧"防止装置

モダン歳々記
性病予防法設定

明治四年四月廿日、文明開化を目指した明治政府は売笑婦の性病予防法を作ってこれを取締ることになった。お客の方にはルーデサックを小夜衣など呼んで使用をすゝめ、妓達には強制的に検黴を施行した。客の前では余りテレもしない彼女らも白衣のドクトルの前で内診台に上り、脚を投出すのは相当嫌ったらしい。しかしこの検査は陰門検査とか黴毒検査といって、開化的用語となり、盛んに話題を提供した。川柳などでなく、短歌が詠題にこれをもってきたのだからどうかと思われる。佐佐木弘綱の「明治開化和歌集」に「思いきや親にゆかくすみとほとを、月々三度しらるべしとは」と弘綱自身の作をのせている。月三回の検査だったらしい。

大久保忠保編の「開化新題歌集」には「みな人に黴あらせじと手を砕いて、黴をみる世もうれしからずや」（加藤千蔭）「なりあわぬ処あらわす妹よりも、なりあまれるかみるやくるしき」「苦しさはいずれ勝れり玉手箱、あけてみる身をあけられる身と」「あなかしこ草むす谷の奥までも、御世の光りの及びけるかな」等とある。（鮭）

艶流世界譚
…（フランス）…

善良な旦那様ノエル氏を送り出したあと、浮気なレナ夫人はシャルル青年を引ッ張り込んでこれからという段になったとき玄関のベルを鳴らす者がありました。この時レナ夫人すこしも騒がず、逃げ支度をするシャルルを押入れに隠して、玄関へ出てきますと、これが何と情夫第二号のモーガン青年。そこで、今日はゆっくり二人分愉しもうと情熱をたぎらせた夫人が、モーガンとまたもやさゝやきを交しかかったところ、こんどはまさしく帰って来ないはずの旦那さまの靴音がします。ギョッとしたのはモーガンの方で、マゴマゴしていますと、レナ夫人は落着いて「いいからピストルを射って裏口から飛び出しなさい」といいますので、モーガン青年はその通りにして逃げ出していきました。ピストルの音にびっくりしたノエル旦那には「一体どうしたんだ?」と訊かれたレナ夫人は、ニッコリ笑って、押入れからシャルル青年を出して紹介し「この方が町の与太者に追われて逃げてきたので匿まってあげたのよ。与太者はピストルをオドシに射って、裏から出ていってしまったの」

昔今（その3）丸山

地下室もどき谷底の町
振袖火事の火元は本妙寺
"チョンの間半"と案内記に

浪人街道（142）
地の声（七）　木村荘十　野口昂明・画

「どうするのです。この男を」
「自由にしてやって大したことはないだろう。赤城剛蔵は、浜町の屋敷で浪人者を集めたともらしし、もう大体の見当はついたから」
啓之助は、何もかも赤城が喋ったことにして、ふいに話題をかえた。
「狂斎どのはどうした」
「あゝ、あの坊主は…へ、へ、へ」
佐吉の子分が頭をかきながら云った。
「あのお方は、土手下にかくれていた駕籠やをひっぱり出して来て、大急ぎで吉原へ引返しましたぜ。今夜は大和屋の大尽と飲み明す約束だとか云って」
佐吉が不思議そうな顔をして啓之助にきいた。
「一体あの方は、どういうお人なんで…変った仁ですな」
「男芸者が看板だが…相当、学問のある侍崩れさ…何でも、当今の世の中が厭になって、浮世をすねて、あんな風な暮しをしているんだそうだが…俺にもよくは分らない」
後は子分に任せて、そんなことを話しながら百姓家を出て、歩き出した啓之助と佐吉の後から浪人者がついて来た。
「こいつァいい。旦那が男芸者になったら、色街の女の子が、さぞ弟子入がしたくなった」
「その遊び振りを見て来たが、一体あいう商人は、どれだけの金を持っているのか。俺も、狂斎どのにら、公儀のことなどは何も云えませんが、そういやァここ四、五年の間でも世の中は随分変りましたな。お歴々が、三味線を習う、遊芸は流行る、刀は細身になる、贅沢にはなる、内職はする…そのくせ賭り場の繁昌といったら…」
「その通りだ。俺も今夜、大和屋の遊び振りを見て来たが、…」
「では、邸を見るだけでも」
「その邸はね。元柳橋に近い黒板塀に囲まれた、六川から堀割の入っている邸でしょう」
と佐吉が云った。
これから浜町のその邸へお案内致しましょう」
「ふむ」
啓之助は、どうするというように佐吉を見た。
「二人きりじゃァ乗込む訳にもいきますまい」
啓之助は、何かみじめな浪人の様子が、自分の影を見るようで黙っていたのだ。
が、浪人は行こうともせずに二人に云った。
「気が変りました」
「どうしようというのです」
「お望みならば……」

ラジオとテレビ　29日（金）

時	★NHK第1★ 590KC	★NHK第2★ 690KC	★ラジオ東京★ 950KC	★日本文化★ 1130KC	★ニッポン★ 1310KC
6	00 ❶子供のシンブン❷劇「蘆無情」荒木道子ほか 25 物語「オテナの塔」	05 英語会話特集 松本亨 30 受信機講座 藤達 40 やさしい科学相島敏夫	10 東西こぼれ話 小金治 15 スイート・コンサート 25 私が買いましょう	00 劇「少年宮本武蔵」 10 劇「すずらん太郎」 25 君を呼ぶタンゴ	00 劇「ポツポちゃん」 20 劇「少年太閤記」 35 歌謡百貨店 津村謙他
7	00 ニュース・天気予報 15 録音ニュース 30 歌の展覧会 織井茂子 松島詩子 宮城まり子他	00 名曲鑑賞 円舞曲「春の声」シュトラウス作他 30 座談会「人生を楽しんだ王様」武者小路公共他	10 録音ニュース 20 唄ごよみ 唄・市丸 30 エンゼル・タイム 司会・有島一郎 木下華声	00 録音ニュース 10 歌謡曲 野村雪子ほか 30 歌合戦 司会・柳亭痴楽 坂西静夫 豊寿ほか	00 ラジオ夕刊 20 花のステージ中川竹吉 30 家族ゲーム 千葉信男 河井坊茶 司会・矢野
8	00 浪花節「吉祥鹿毛」水野春三作 木村若衛 40 日本の町 塩山市（山梨県）地元連中	05 放送音楽会❶合唱 不尽山を見て 日本古謡による三つの合唱❷洋琴協奏曲「皇帝」永井進	00 オルケスタ・テイピカ東京 歌 藤沢嵐子 30 歌のカーニバル 岡晴夫 永田とよ子	00 歌謡学校 宇都美清 三条町子 藤村一平ほか 30 のど自慢二つの歌 司会・阿里道子 三好一義	00 東西お笑い他流試合 桂右女助 森光子ほか 30 劇「江戸三国志」北廸太郎 月丘千秋ほか
9	05 ニュース解説安斎義美 15 劇「ファース（浮かれた女）」巌金四郎 加藤道子 浅沼誉子ほか	00 座談会「天皇と生物学」服部広太郎 岡田要 駒井卓 冨山一郎 司会・徳川夢声	10 東京キューバンボーイズ 合唱・チカロス 30 トニー劇場「ホラ吹き二挺拳銃」桂小金治ほか	00 歌謡曲 六木実 ディツク・ミネ 白根一男他 30 寄席のひととき 漫談「同窓会」柳家金語楼	00 浪曲忠臣蔵「最後の大評定」松平国十郎 30 十郎雁玉てんやわんや老いらくの恋の巻
10	15 おかめ八目 荒垣秀雄 臼井吉見 中屋健弌 40 映画主題歌集	00 ❶初級国語 鳥山榛名 ❷上級解析 山崎三郎 45 気象通報	05 きょうのニュースから 15 人物合せ鏡 城戸四郎 30 ミユジツクアラベスク	00 和文英訳 JBハリス 30 解析（Ⅱ）戸田清	00 劇「南無三宝」小沢栄他 35 商売繁昌 安達潮花他 50 競馬随想 舟橋聖一
11	10 世界をつなぐ 20 緑の地図 井上淑子	00 実地診療上注意すべき点 高橋明 大越正秋	10 座談会「三代に生きて」安倍能成 正宗白鳥ほか	00 釣り便り◇断り捨て御免「一兆円予算」◇音楽	10 中共貿易の問題点 40 私のテレビ貝谷八百子

テレビ

★NHKテレビ★ ◆6・00 劇「ビルマのたて琴」西村晃ほか◆6・30 天皇陛下の御日常 佐藤達夫 田中徳◆7・30 狂言「三人片輪」三宅藤九郎ほか◆8・05 ❶合唱❷ピアノ協奏曲「皇帝」永井進

★日本テレビ★◆6・00 どんぐり日記「自然の音楽」◆6・15 私の35ミリ写真術 ◆6・35 掛合い噺「忠臣蔵三段目」円歌・柳枝◆7・30 シルエット・クイズ◆8・00 映画「ちゃんばら手帳」アチヤコ他◆8・45 ドイツ便り

★KRテレビ★ ◆6・10 短編映画「TVAの町」◆7・00 大人のための童話「わが家の夢」外野村晋ほか◆7・30 ゴールデングローブ「全日本決勝」（都体育館から）◆9・10 スポーツクラブ「柔道」◆9・25 シネマ案内

あすの番組

NHK第1	NHK第2	ラジオ東京	日本文化	ニッポン
7・45 朝の訪問 北野重雄 8・05 名演奏家の時間 8・30 趣味の手帖 歌之介 9・15 主婦日記 稲葉ナミ 10・05 けさの話題 三神茂 11・15 私の本棚「大根の葉」	8・00 療養文芸 井上康文 8・30 六作曲家の時間 9・15 ラジオ国語音楽教室 10・30 世界民謡の旅 11・15 りゆう鳥と旅鳥 12・30 食後の音楽	8・20 ラジオ・スケツチ 9・45 奥様への十五分 10・10 名作「良夫の貞操」 11・35 音楽のスーツケース 12・15 浮世節 西川たつ 1・05 浪曲ドラマ闇討仁義	8・25 劇「青春のある所」 9・15 小説「第二の接吻」 10・40 劇「君ひとすじに」 11・35 連続劇「東京の人」 12・00 落語 照蔵 今松 1・35 スターコンテスト	8・10 お早うブーチヤン 8・45 お好み歌謡曲 9・00 劇「サザエさん」 10・15 小説の中の人生 11・0 連続劇「信子」 12・00 日本意外史神風の巻

知っておきたい話題の店

東京に話題の店は数々あるが、行ってみて決して悔いない店は少ない。こんな中で、食べてよし、みてよし、遊んでよしの店を探したら、つぎにこの特集のような結果になった。題して「知っておきたい話題の店」

サラリーマンの豪遊
開店四周年"藤まつり"開催中　神田「クラブ・フロリダ」

アベックの為に終夜営業　新宿「トンネル」

雛の丸焼一二〇円　新宿「雛忠」

"ゴジラ"もうまいといったドイツ料理　新宿「エッセン」

山小屋に憩をもとめて

「セルパン」の魅惑四人むすめ

ゴールデン・ウィーク幕あき

待ちに待ったゴールデン・ウィークは廿九日の天皇誕生日で幕をひらいた、この日から五月五日の子供の日までは一日おきの"飛び石連休"サラリーマンにとっての行楽のチャンス、行楽地にはかき入れのチャンス、きょうは朝から薄曇りの天気でやゝ出足は鈍ったが、それでも黄金週間第一日とあって青葉の新緑を求めて富士五湖、奥多摩方面にでかけるアベックや家族連れのピクニック組、豊島園、多摩川園、上野動物園などには前夜から泊り込みの団体客で大賑い、とくに上野、新宿駅ではピッケルを持ち、リュックを背負った若い人たちの登山姿が多く、さげた姿がとくに眼についた、また浜離宮では朝十時から野外ダンスパーティが開かれた

運休には東京見物と地方から観光バスでドット押しかけた皇居前広場

若葉の近郊へ
皇居前 静かな人波

◇参賀　「時には雨」の予報で出足はやゝ渋ったが参賀の人波は朝九時から続々と二重橋を渡り、午後一時までに約五万三千人、迷子が一人出ただけできわめて平穏

◇東京駅　まだあとの休みを控えているのできょうの人出は普通の日なみだが、箱根、熱海などに向う客はやゝ多い、会社などのレクリエーション行きの旗が目立っていた、一方皇居参賀のため降りる人は引きも切らず、駅では平日勤務の体制をとり、中央口に切符の自動発売機二台を増設して人波をさばいているが、昨年より参賀は少いようだ

◇上野　信越線に十四本の臨時列車を用意したが石打行二本、黒磯行二本を出しただけで各列車とも定員の七分程度、ここでも家族連れとアベックが多く、団体客は閑散、行く先は三峰、長瀞などの近距離が多い、二日、三日の真最中に出る模様

ゴールデン・ウィーク第一日を楽しく踊ろうと浜離宮の野外パーティ

二、三両日が最良
ここ一週間、芳しくないお天気

ゴールデン・ウィークのお天気を廿九日気象庁で聞いてみると、あまり芳しくはない、五月二、三日が最もよいだけ

◇卅日（土曜）朝のうち雨、日中は曇りがちで、夜になって小雨

◇一日（日曜）曇、ときどき小雨、気温は平年並み

◇二日（月曜）晴、気温は平年並み

◇三日（憲法記念日）晴、一時曇、夜は下り坂

◇四日（水曜）曇

◇五日（こどもの日）曇、雨のおそれがあり、気温はとくに変化なし

木刀で父親を撲殺
息子と義弟が"氣違の刃物"制止して

【浦和発】埼玉県秩父署は、廿九日早朝秩父市大宮番場九六二理髪業平野義昭さん(四二)の長男恭一(三〇)義昭さんの義弟長島先信(三)の両名を傷害致死容疑で逮捕した、調べでは両人は同日午前一時半ごろ義昭さんが酒に酔って店先から西洋カミソリを持ち出し隣家の会社員町田寛治さん方に暴れこみ、乱暴を働くのをとめようとして、木刀で義昭さんの頭部などをなぐりつけ脳底骨折で死亡させたもの

黙秘の長谷川浩氏
警視庁きょう中に送検

廿七日福岡市で逮捕された日共潜行幹部長谷川浩氏(四八)につき警視庁では廿九日午前八時半から公安一課鈴木第一係長や中村警部らが本格的取調べをはじめた、長谷川氏は質問にたいしてニヤッと笑ったり、首を横にふったりするだけで一切黙秘しているが、きょう中に身柄を送検する

千代出に自動車強盗
首絞めて売上金を強奪

廿九日午前二時四十分ごろ千代田区元岩井町四先で足立区関屋一八司タクシー運転手渡辺武雄さん(三〇)は上野広小路から乗せたいずれも廿歳ぐらいの二人組の男にいきなりタオルで首を絞められ、運転台にあった売上げ金二千八百五十円を強奪されたと万世橋署に届出た

滑って転落死
丹沢、滝ツボの死体身許判る

【横浜発】廿七日夕刻丹沢山中水無川上流第三の滝の滝壷で発見された変死体について、廿八日朝秦野署で検視した結果東京都大田区馬込一の一四一七米穀商兼光さん長男鈴木一夫君(三〇)と判った、一夫君は廿七日朝六時「日帰りで丹沢に行って来る」と単身自宅を出て中郡大倉から丹沢に登り、水無川上流の崖を渡る途中誤って足を滑らして転落死亡したものらしい、遺体は廿八日午前八時半引取りにきた兼光さんに引渡された

デトロイトの「大食王」

【デトロイト(ミシガン州)発AP＝共同】ペンシルヴァニア州オリファントの炭坑でトラック運転をやっているフィリップ・ヤジクさん(四三)はさる四月廿日ミシガン州デトロイトの「ドライブ・イン」料理店で行われたチキン・カツ食い競争で卅一ぎらをアッサリ平らげて大食の王冠をさずけられた、ヤジクさんはその前日シカゴ市の料理店で催された同様のコンクールでハンバーグ・ステーキを七十七ぎらペロリとやって王冠を受けたばかりである、ヤジクさんは身長五フィト七インチ(五尺六寸)体重百九十四ポンド(廿三貫二百八十匁)の男である

【写真は卅一ぎらのチキン・カツを平らげるヤジクさん】

あすのスポーツ　△プロ野球大映対高橋(二時、後楽園)△六大学リーグ　早大対法大(一時半神宮)△六大学バレー・ボール　立大対日大、早大対明大、慶大対中大(一時、田園)△関東学生レスリング　法大対日体大、立大対早大(一時、青山)△競馬　東京(十一時)浦和(十一時)

魅力は味よき雪の肌
芸者稼ぎは親の自慢

新潟の巻④

へ越後名物数々あれど、小千谷縮に雪の肌、着たら放せぬ味のよさ（十日町小唄）
へ柳あり橋あり杖のとめどころ

おけさの新潟は、古くから"舟江の里""柳の町""美人の都"として有名だ、そこで風薫る一日、美人郷を訪れ、味よき雪肌に杖(?)をとめてみた—え？何の杖だと仰有るのですか？ ひがまないで下さい、決してウマくやったのではないのですから…

古老は歎く古町藝者

○…新潟を代表する花街は何といっても古町だ、そして一流の美人は殆んどここに集中している、町の古老が「昔はよかった、芸者は美人で花代が安い、だから東京在住の名士、文人、好事家連がわざわざ汽車賃を出してまで遊びに来たものだ、ところが戦後はてんでいけません、芸者が悪くて値も高い、昔を追憶して来た人は、大ていい失望して帰る」と歎いていた

そして「昔は他県の芸者がいないのも自慢の種だったが、今は引揚者あり、未亡人あり、家出娘ありのゴッチャマゼ、まるで五目メシならぬ五目芸者ですワ」と、メッチャクチャ

○…古町へ出てみよう、表通りは銀座以上の華やかさ、軒並みアーチのネオンサインや、ネオンポールがまたたいて、道往く人たちの身なりも、銀座、道頓堀と全く変らない「伊藤茂平、伊東絹子のファッション・ショウ」という某デパートの看板もある、着物姿は芸者衆ばかりといってもいいくらい、素朴な農村の美人を想像して出かけたのだが、これは全くの無理というもの、ちょいとへんぴな奥へ入らない限り、モンペ美人にはぶつからない、新潟美人の特徴は、非常に肌が白く、濃かで、気心やさしく、愛嬌がある…などという、きれいどころも、このほこりには参ると見えて、バスやトラックが見えると、途端にハンカチーフで口をおさえる—いや六ケサでなく、本当にです、古町の裏通りは弦歌さんざめき、芽をふいた柳がそよ風にゆれ、汚れた堀の水も、夜は美しく街灯を映している—そんな川端を塗りたての顔で「みなさん今晩ワ」の芸者衆が、いうと宣伝めくが、芸者の衣裳は豪華なものだ、お座敷着からふだん着、そして肌着、襦袢、上衣裳、帯、細ものの端にいたるまで張る「馬子にも衣裳—だから美人に見えるのサ」と悪口を叩く向もあるが、どうして〳〵へ娘きりょよし、堀ばた通りゃ、蝙蝠ちょいと出て顔のぞく（新潟音頭）…ほどである

○…電車の代りにバスが発達した町で、ひっきりなしに右へ左へバスが走る、そのほこりがまたすごい、ものの卅分も道を歩いていたら、目といわず、鼻といわず耳といわず、真ッ黒ケになってしまう

結婚資金稼ぎの藝者

○…彼女たち芸者衆の出身は大半が近郷の漁村農村の娘だ、こんな話がある、農村が不況だと東京の吉原、洲崎、新宿など特飲街に美人がふえる、—これは、新潟美人が売られてどっと身を沈めるからだ—嘘かどうかはさておくとして、信濃川、阿賀野ライン流域にひろがる越後の平野は、米と美人の産地であり、事実不況と共にここの花街にも新顔がグンとふえるという、だが、ある県人はこんなことをいっている「芸者になる人たちは、たいてい西蒲原郡の農家や三島郡の漁村の娘のようだ、そして新潟芸者の特徴は、他の地と違って、生活に困って入るのではなく一つの女の職業という考え方から入るのだ」と身売り説に真ッ向から反対、その理由として「西蒲原郡といえばドクケシ売りと芸者衆の産地として有名なところだ、ドクケシ売りというのは年配の女が監督して団体で働きに出かけ、共同生活を送るわけだが、嫁にいく時もドクケシ売りにいかなかったものは働きのない女として売れ口が悪い、彼女たちはそのドクケシ売りによって自分の嫁入り支度をするんだから」と語っている新潟の面目はここに躍如としている—なんて書けば、新潟の殿方にしかられそうだが、男に働きが少いから芸者衆の場合も同様嫁入り前の結婚資金かせぎなんだという

○…また「寺泊町という漁師町も美人郷で、ここ出身の芸者衆も多い、この辺りの親たちの頭も芸者になってお祭りなどで、晴着を着飾って故郷へ帰って来る娘たちを"こんなに立派に働いている"と付近の人たちに自慢して見せるのが喜びなのだ」そうだ、彼女たちの中の、秀でた者は、勝太郎、〆香のように全国的な芸者として名を売り、平凡な女たちは農、漁村のおかみさんとして一生を送っているという

情炎史に残る美人

○…最後に、新潟の代表的美人を何人か紹介しよう、まず何といっても「つぐにつぐ美人はまだいない」といわれる井上つぐ、いま料亭のオカミをやっているが、この人は東京でも馴染が深い、というのは新橋で活躍していた当時、大倉喜七郎、黒木伯爵などと豪華な情炎史を展開したことは余りにも有名、芸者にはしぼるというので余り評判はよくない、六十近い老妓で、皺一つ見せない あたり大したものだ、新橋、赤坂あたりへ出しても通用する芸者に広子、姫子、寿賀子、小園などといるそうだが、知事芸者といわれ❶七十歳のしげという元老芸者もかくしゃくとしてお座敷をつとめている

○…「とにかくへ着たら離せぬ味のよさで、一ぺん来てごろうじろ！ 現に新潟に芸者を囲っている東京の金持は少くないですからね、魅力というか、何かいいもんがあるんでしょう…」と町の人たちは意味深に語っていた（T記者）

美人の郷も訪ねれば　春の風に誘われて

ちょいとした外出にも芸者衆は飾って歩く＝西堀所見

独眼灯

○…パン屋のデッチ奉公ではウダツがあがらぬ—と発奮、自転車のペダルをふんで三百五十キロを郷里の名古屋から東京へ走り続けた少年が廿八日横浜市警金沢署に保護された

○…この少年は名古屋市中川区松葉町一の四八無職羽生ハルさん(四八)の長男清君(一八)で、さる廿五日勤め先の同市同区船戸町三の四七パン商竹内善一さんの自転車で人生の壮途についたもの

○…少年の話では廿五日夜は浜松、廿六日は沼津と、パンをかじりながら野宿を続けたが、軍資金の五百円も使いはたし廿八日朝空腹でフラフラしながら横浜市金沢区富岡町まできたところ金沢署員に保護となったもの

○…疲労と腹ペコでボンヤリしている同君に係官がにぎりめしをさし出すと、ひったくるようにかぶりつき「上京して自動車修理工から出世したかった」と少年らしい希望を述懐していた（横浜発）

【東京 二日目】サラB特はコマカゼ手方

あす第十にサラ系馬による条件の特ハンが設けられているが、きょうのA特ハンと違い距離が二千三百メートルであるところに別の面白さがある

△サラB特ハン（第十一 二千三百メートル）中山の特ハンで不得手の不良馬場で勝ったコマカゼは当時より三キロの増だが、ダイヤモンドステークスの健闘を思えば現在のできもよいので、距離も馬質に合ったものだけに勝てよう、またベルは中山の中距離特別より四キロ増だが、これが大きく響くとは考えられず、この馬も候補馬の一頭コンチエンスに同馬本来のできがあればここでは最右翼ながらハンデは有利でも中山の成績を基準にしては距離的に難色を免れず、その他ラツキータカヨシ、ブラントータカヨシの両馬も入線なら無理でない、もし馬場が悪るくなればミナトホープが俄然擡頭するが、同馬は良馬場の際も出もの、コマカゼ、ベル、ミナトホープの順、穴コンチエンス

△一般レース予想　❶ミスセイジユ、クリハヤテ、アモアの順、穴ミスハワイ❷カールパイロットアサヒタカ、ヒロカプトの順、穴マイホース❸ダイキリンマ、ミスチカゴの順、穴イチボシ❹カクセイ、モナコオー、ミツオリオンズの順❺フクリウ、アバロンコート、サンライトの順、穴サンウエーブ❻オンワード、オートキツダイイチヒガシヤマの順❼イダテン、トキツオロシ、セルテートの順❽トキノセカイ、オーエスエー、ノーブルフラッグの順、穴ナスノキンキ❾フジミノル、ゴールドストリーク、トーエイの順、穴メーフラワー⓫ラカローダ、イサムオー、モリセイの順、穴マッチドリ（松本驥一）

東京競馬初日成績（晴馬場良）◇第一ア四歳（千八百）❶タカラオー（仲住）1分55秒4❷ミタカツ2馬身❸コマツバメ頭（単）100円（複）100円130円（連）❷—❹430円 ◇第二サ四50万（二千）❶クロマツオー（田村）2分6秒4❷ロングラン2馬身½❸タジマオー鼻（単）250円（複）140円170円（連）❺—❸760円 ◇第三障（二千四）❶ミスミハル（土屋）2分22秒3❷アサゴーム½馬身❸トモニシキ（単）440円（複）❸—❹830円（連）❷—❻—❶1580円

後楽園五日目成績 ◇第一B（千二百）❶大內明1分45秒7❷田中勝5身❸吉田孝（単）130円（複）100円110円150円（連）❷—❺310円

デポコント
「デポ子ちゃん」

おなじように学校を出て、おなじ会社につとめた二人、十五年ほどたちましたが片方はもう五人の子持ちで、夫婦ふたり、もうこれ以上に子供がほしくないと、産児制限に大童ですが、片方は、いまだに子宝にめぐまれず、お隣りのにぎやかさを、指をくわえて見ております。

×

いつかある大学の産婦人科の先生が、近ごろは産児制限の大流行とは言うものの、子供をほしい人もずいぶん多く、人工受精を相談にくる人もなかなか多い…と言った記事を読んだ子なし夫婦、さっそく、大学病院に出かけましたが、ご主人の側に欠かんがあるわけでもなく、奥さんの方に器質的な欠かんがあるわけでもなく…と精密検査をしましたところ、奥さんの方が、女性ホルモンの不足から、充分に受胎する用意ができていないことがわかりました。

「一日おきに来て、気ながに注射しなさいってよ、いやだわ」

…と、注射ぎらいの奥さんは、まず、困った表情をしました。

「そんなこと言ったって、痛いくらい、がまんしろよ」

「…やだわ、まっぴらだわ、せめて一月に一回くらいなら、気が楽だけど…」。

×

「おい、一月に一本ですむ注射がみつかったよ」。

…と大よろこびで帰ってきたご主人、奥さんも眼をかゞやかせて同意し、その注射をはじめました。一月、二月、三月…

いっこうに妊娠の徴候は見えませんが、近ごろ、奥さん、まるで生れ変ったように、色つやがよくなり、五、六歳も若返ったようで、今迄になく元気が出て来ました。

「こんなに若返えったら、子供いなくてもいいわ…」

「ばかな…そんなこと言わずに、子供を生んでくれよ」

など言ってるうちに、妊娠し目出たく玉のような女の子を出産しました。

何て名前にしよう？

結局、平凡なキヨ子ちゃんと名付けましたが、おうちでは、例の注射にあやかって、「デポ子ちゃん」と呼んでおります。

続 情炎の千代田城（102）

岩崎栄　寺本忠雄 画

金（十一）

試合の二人は微動だにしない。広い邸内は呼吸をとめている。

中司郷之助は相手の技倆に感心し、この八百屋の小伜、たゞの小伜でないと頷いているのだ。

（八百屋で、千五百石取りの直参で、たいした風変りの男がいることは、かねて聞き及ぶところだが、その伜がこれだとすると——こいつ、ほんとの伜ではあるまい。どこからか用心棒に抱え込ンで来た腕達者を、息子ということにし立てているのだ。それに違いなかろう）

とっさの思案だが、もっともな推測ではある。そして郷之助は、ジッと相手の変化を睨ンでいた。

庭の空気が痛いような緊張を続けて暫くの時を刻ンだ。

—チャプンー—また鯉が跳ねた。

不意に、天地を引き裂いたよう

「へえ」

「どうじゃ、郷之助は？」

「は、真剣の場合にござりますれば、拙者は腕を半ばまで斬られまして、その代りに相手の胴をまっ二つに致し居るでござりましょう」

「千代太郎」

「へえ」

「腕を斬られたぐらいでは死なぬが、胴をまっ二つにされたら、これは生きては居られまい。どうじゃ」

「へえまァ、そこンとこは、やってみなきゃァわからねえわけでー—ねえ殿様」

「ウン？」

「一つ、真剣でやらしておくんなせいよ」

お辰が驚いて、

「これ、千代太郎のトンチキ」

中腰に立ちかけるのを、

「婆ァめ」

…突き落して、

「女わらべの出る幕か、すッとんで、さがり居ろうッ」

白石が郷之助に、

「真剣勝負、致してみるか」

「は、こころえましてござります」

郷之助は頭をさげると、縁側に来て木刀をおいた。

…るで怪鳥が鳴いたような鋭…だった。二人の体が、やはり怪鳥のように、一瞬間跳躍してすぐまたピタリと静止した。電光石火という烈しい速度の動きだった。何ごともなかったような、もとの構えで、双方互いに、同時に、

「御無礼ッ」

構えを崩して挨拶を交わした。

「うム、みごと」

声をかける白石へ、木人の眼が行った。白石も木人へ眼を移して、

「相打ちじゃの」

といった。木人は微かに首を振っている。

「なに、相打ちではないというか」

そして白石は庭の郷之助に、

「相打ちであったの」

と云った。

「いえ、おそれながら、相打ちのごとくに御覧になったかも存じませぬが、いささか拙者の動きが早目にござりました」

郷之助は答えて、白石の方に頭をさげた。白石は千代太郎に、

「どうじゃ、千代太郎？」

「へえ、まァあっしの負けですな。しかしこれが真剣だったら……」

片手の甲で額の汗を横撫でに、ニコニコと笑っている。

「真剣ならば、どうじゃと申すのか」

「へえ、真剣でしたら、どっちも死ンでるだろうと思いますンで、」

送還された？ストリッパー
今後の海外進出に暗影

ストリップ初の輸出（既報）として四月初旬マニラにおもむいた一行九名（エミー美山、ジョイシー水田、マミー川村、纒くるす、ローズ丸山、深水とも子、ケティ若水、ミキ星空、春日くるみ）は、確りした引率者もないところから、現地での彼女らの在り方が心配されていたが、果して一行の一人ローズ丸山が禁制のブラジャーをはずして胸部（乳）を露出したため送還されたなどという噂が高まり、今後の踊り子輸出に暗い影を投げかけている、そこで去る廿日空路単独で帰京した噂の主ローズ丸山にその間の真相と現地での一行の模様を訊いてみた【写真は語るローズ丸山】

禁制破ってお目玉
マニラ新聞にすっぱぬかれた醜聞
無統制の内輪もめも原因

—いつ帰って来たの？

「廿日の晩よ、朝九時半に急に帰ることになって十一時の飛行機なんだもの、慌てちゃった」

—ブラジャーを脱したのが問題になったそうだネ

「私たち昼はチャイナ・タウンのクラブへ、夜はマニラ市のナイト・クラブへ出ていたの、そのナイト・クラブで或る晩一緒にいった総マネジャーの小田さんが"今夜はヌードでやれよ"っていうもんだから踊りながらブラジャーを脱いだだけなのよ、二、三 [illegible] そしたら英字新聞にのっていたのネ、[illegible]セルになっちゃっ [illegible] りでなく一緒にいった益田隆チームの人たちまで全部帰されるといけないというので、あたし一人だけがワルモノになって帰れば八方円く治まるからっていうの、結局私ってバカね、ひとりでみんなのために帰って来ちゃった、というのはネ、スイデンが小田さんと出来ちゃってからは大変なのよ、皆を苛めて…それに私とスイデンははじめっから仲が悪いでしょ、ホテルだってそうよ、スイデンとその子分の深水とも子と纒くるすの三人だけはベッドの厚さが三倍も [illegible] が東京へ帰って来たら夕・じゃおかないって…」

—マニラ市の偉い人が激励したとか、貴方が自殺未遂をやらかしたというのは？

「ちょうどそのブラジャー事件の時、マニラの偉いお役人さんがそのナイト・クラブへ来てたのよ、そして騒ぎになったもんだから、この問題は私がうまく話をつけてあげる、その代りとも子（深水）を一晩抱かせろっていうのよ、それがマニラの新聞に素っ破抜かれちゃってさ、チョンになったっていう話よ、自殺の話だってそうよ、誰がマニラあたりまでいって自殺するもんですか、スイデンが新聞記者にそんなことを喋ったんですって、それよか、とも子やくるすなんか大変よ、外人と毎晩遊び歩いて、ダイモンドの指環を二つも三つも貰ってはめてるの、私にもお金持の外人を紹介しようかだって…」

—そういう騒ぎがあったとすると、今後の海外行きなどに影響があると思うが

「私なんか早速よ、ほんとは今日あたり青森の三沢のキャンプに行 [illegible] ばいつ帰って来る [illegible] の千秋楽だから、[illegible] たり帰って来なければならない筈だけど、まだ連絡がないらしいわよ、もっとも小田さんの手でスイデンとも子とくるすの三人は、益田チームにくっついて香港に行くそうだから当分は帰って来ない筈よ」

—最初からストリップで出るつもりだった？

「こっちから行く時は勿論向うでも初日が開くまではみんなストリップのつもりでいたわ、急に普通ショウで出るんだといわれて驚いたくらいよ」

ところでこの事件のトバッチリを受けたのが近日ハワイへ渡航する筈になっていた大東あけみ（公園劇場出演中）らで、普通ショウで行くのだと強調しても元ストリップ劇場に出ていたという一条だけでパス・ポートが下りないといわれる、また一方一行中大半のメンバーを送り出している銀座の芸能社ナミキ・クラブには深水とも子の母親が現れ「責任をもって娘を帰してほしい」と泣きついていたる風景も見られた、深水の母親は

「私は反対だったのですが一ヵ月だけというお話で本人も行きたがっていましたとも子からの最近の便りではもっと延びるかも知れないといって来ましたが男の子ならとも角女の子ですので親としては心配で堪りません、約束通り一ヵ月でちゃんと送り帰してほしいと思ってお願いに来たような次第です」

と心配そうな顔つきで語っていた

ジョイシー水田

五月のレコード新譜

▽…まずこの月も商売の巧いのはキングで、これといって傑出したものもないかわりに都会向きから地方向きまでいろいろとり揃えてご繊維をとり結んでいる、中では吉岡妙子の「星のセレナーデ」が彼女なりの進境を見せ当り屋若原一郎は「勇み肌だよ」「つばくろ笠」で好調ぶりを示している、たゞしこの社が今月力を入れている若原の「与太郎ぶし」「てなてな調子で」春日八郎の「タヌキマンボ」双見真沙子の「あきれた現代版」など一連のコミックものはナンセンスといって笑ってもいられない下らなさだ 異色は新人中原美紗緒のデビュー盤「思い出のパリ」と「パリのお嬢さん」少し固くなり過ぎているのと、フランス語の発音の拙さが気になった

▽…ビクターでは鶴田浩二の「喧嘩安」とそのB面浩吉ばりの道中もの「晴れば道中」とがなかなかいい、宇都美清の「彰義隊ぶし」と野沢一馬の「秋葉の火祭り」と今月は男性歌手の方が時代もので調子を上げているのは面白い傾向だ 変ったところではサトウハチロー作詞、藤山一郎作編曲のホームソング「おばあさんのお母さんの歌」が荒井恵子と女声合唱団でたのしい出来

▽…コロムビアでは星野みよ子の「私とあなたはプンプンプン」が面白くなりそうで曲が悪い、もっと甘く軽くいったらたのしくなったろうに、星野も気のない歌い方だ、力を入れている島倉千代子もまだまだ中途半端、美空ひばりのジャズ「薔薇色の人生」「A列車で行こう」も器用さだけ、殊に後者などひばりに歌わせる方がムリというもの、ほかに小畑やすしが第一回吹込として松島トモ子と東京映画の主題歌「赤いカンナの花咲けば」を歌っているのが話題

▽…テイチクではエト邦枝が「カスバの女」「雨は降る」などで久久に彼女らしい味を出しているのが目立つ程度、大木実の歌っている松竹映画の主題歌「僕は横丁の人気者」は明るいのが取得、変った企画としては鈴木三重子の「宴会ばやし」座ったまゝで踊れる振付つきというところがミソだろうが案外流行しそうだ（は）

上から吉岡妙子、中原美紗緒、鶴田浩二、星野みよ子

かぶきの小道具奇談
ぬいぐるみ

泣きだした"般若"
先代歌右衛門、凝りすぎて大失敗

佐藤三藏

昔の川柳に「大道具岩をちぎって鼻をかみ」という句がある、これと同じように小道具にまつわる珍談もなかなか多い

歌舞伎演目に「吃又」というのがあるがこの筋に、竹藪から虎が出るところがある、大抵の場合は、竹のあいだから顔を出すだけで胴は見せないから、子役を使って虎の頭を冠らせて竹藪のところへ座らせて置くのだが、あるときこの芝居で、大道具が、竹藪を立てる際にしっかりとクギを打込んでおかなかったため、芝居の途中で倒れてしまった、これが暑い夏のことで裸で虎の頭だけを冠った子役がチョコンと座っていたので大笑いになったことがある

先代の歌右衛門は、いろいろと小道具について頭を使った人だと聞いているが、この歌右衛門が小道具に凝りすぎて方角違いの方へ大見得を切って大失敗を演じたという話などは面白い、それはある冬の地方巡業に「大森彦七」の千早姫を演じたときのことである、近眼の歌右衛門が種々と考えた末、立回りにことを欠かないようにと、般若の面の眼玉に近眼の眼鏡をはめこんで、これなら大丈夫と自慢していたが、さていよいよ立回りとなってハアハアと息がはずみだした、とこともあろうに、般若が涙でも拭くような筋違いなことをやりだした、次の見世場も舞台の袖の方へ向って見得を切ってしまったのだ、驚ろいたのは役者衆で、気でも違ったのではないかとウロチョロの結果、やっと幕になった、楽屋に入って歌右衛門は「自分の息で眼鏡の玉が曇り、全然先が見えなくなったので拭いて見たが中側が曇っているのだからいくら外部から拭いてみても曇りはとれず、といって面をとることもできず大失敗をした」と語ったそうだ

先代宗十郎にも面白い話がある、いつだったか、中車と段四郎で「忠臣蔵五段目」を演ったとき、宗十郎が猪にふんして花道から勢いよく飛び出したのはいいが、勢い余って花道から客席へ転げ落ちて一幕を滅茶々々にしたことがあった、また、これと同じような話で、猿之助劇団で上演する「蚕取男」という演題で、猫の面を冠って屋根から下へ飛びおりるところがあるが、段四郎が神戸でこの猫をやり、はずみがついてトンボ返りをやって飛びおりたら、右足を脱臼して思わぬイザリ猫になったそうだ

この猫にしても前記の猪にしても、縫いぐるみという奴は空気の新陳代謝が不可能だから酸素が欠乏し、時には脳貧血まで起す場合もあり、芸をする役者は大変な努力が必要だという、この縫いぐるみの頭だけは小道具方の受持であり、日頃から如何にしたら総てを改良できるか、ナヤミの種だそうである

この縫いぐるみを使って演る芝居は数多い「先代萩床下」や「鳥羽絵」の鼠、「車曳」の牛、「丸橋堀端」や「高時」の犬のほか狼、熊、狐、狸、猩々、裏といろいろある

役者の珍談に終始したが、小道具方自身にも数々の失敗はある、以前「千姫と坂崎」で槍の穂先が見物席へ飛んだことがある、これらは小道具方が注意を怠ったためといえる

とかく持ちつ持たれつの役者と小道具でなくてはならない、普段は縁の下の力持ち的存在にある小道具ではあるが、小皿一枚、火箸一本、どれが欠けても舞台に穴のあくのは妙である（筆者は医博）

「蚕取男」の猿之助と猫

▽…さきごろ来日したイヴェット・ジローがニッポン放送で吹き込んだシャンソン番組「巴里の街角」が第三回民間放送連盟コンクール音楽番組の部で優勝して、去る廿一日名古屋で優勝カップと文部大臣賞が贈られた

▽…これで大喜びしたのがスポンサーのD製糖で早速パリの彼女にその旨報告したわけだ、もちろん彼女からも返電がきたのだが、それには吹き込んだテープが欲しいと書いてあった、そこでD製糖はカップの写真と一緒にテープを送ったのだが、これが何とコマーシャル付という代物、つまりジローの歌の前に「D製糖はどうの、こうの」と入っている"宣伝文句入りシャンソン"という訳だ、いやはやおそろしきは商魂じゃノー【写真はイヴェット・ジロー】

川柳
い、月ねほんとに良い月初めて逢った時も今夜のような月　赤羽・濱野浮舟
◇
別れた女のまぼろしばかり追って朝から茶碗酒　選者

名選都々逸　小沢扇太郎選
鮭で茶漬けをかっ込む味は坊ちゃん育ちにゃ判らない　南千住・松永赤ん
云い出しそびれる私の胸に今宵はお酒も浸みとおる　文京・木村いつ秋
送りましょうと肩寄せ合えば影がもつれる春の宵　足利・戸塚三男
夫の急所を押える術もいつか覚えた世帯馴れ　長岡・やなぎや

移転　芙三三枝子舞踊研究所　豊島区目白町二の一六 目白小学校裏に新築
◇村田知英子　杉並区松庵南町一九、電話（39）四〇四九へ

峯桐子（伊藤道郎門下）第一回発表会　廿九日二時、六時、東横ホール、アンリ・ソーゲ作曲「薔薇」日本初演ドビュッシー作曲「おもちゃ箱」四幕ほか、フランス大使館、日本デザイナー協会、巴里会後援

アラレ五粒で一日過ず あれから求婚者がおすなおすなです —丹沢遭難娘

カメラ焦点 1.1

上野の代表喫茶店
湯島電停前「わこう」

上野広小路を恋人と散歩したら湯島天神下電停前の「わこう」に寄るといい。近代美術の粋を極めた喫茶店で、回り階段を二階に登ればロマンス・ルームがある。コーヒーは中南米もので、香り高い逸品、豆、焙り、ミックスにも神経の届いた味である。喫茶店専門誌にも紹介された上野代表の店である。

空いているヒップ
未亡人クラブ・リオ

豊満なヒップが悩ましげに揺れている。もう何ヵ月も空っ放し？ の未亡人やらセミ・未亡人だから無理はない。お望みならチャタレーもカロリーヌも探せるという未亡人クラブ「リオ」だ。築地電停前の華僑会館六階にあるので、夕暮れこの界隈は40男の交通量がめっきり増えた。オール二百円制。

千本隆のチェロ
音楽喫茶「チェロ」

千本隆が一流のチェロをふんだんに聞かせてくれる。銀座四丁目天賞堂横通りの「チエロ」だ。狭い煉瓦を積み上げたシックな壁面には、四季の花々が咲きこぼれている。マダム以下ウエイトレスは美しくて親切。アベックで行けば楽しいが、独りで静かに音楽を聞くにもうってつけの喫茶店である。

背広を市価の半値
神田「東洋堂」

颯爽と五月の街を歩くには、それにふさわしい背広姿が軽快だ。フトコロ具合が少々悪くても、神田小川町と駿河台電停の中間「東洋堂」で相談するといい。豊富な全商品を五割安で売るというキップのいい主人がいる。創業廿九年の歴史と技術は絶対信頼していい。目下創業記念の売出し中だ時を逃がすと損をする。

夢とロマンの酒場
新宿三越裏「潤」

バーのマンネリズムを完全に破[illegible]しいスタイルのバーが、新宿三越裏「潤」である。女性はマダム一人で[illegible]はオールバーテンとウエイター。入口は狭いが中が鍵の手に曲って伸びていたり、パリ下町の袋小路のように[illegible]チックな気分を出している。ウイスキー40円、ハイ50円。楽しいバーだ。

世界のカメラ一堂に
新橋「村上商会」

ロンドン、パリでカメラを[illegible]った男をみたら日本人と思え[illegible]いわれたものだが、今や東[illegible]アメリカ人が、ひと頃の日[illegible]にとって変った。いやアメ[illegible]人ばかりでなくカメラ熱は[illegible]の流行。世界中のカメラの[illegible]店といえば、新橋、地下鉄[illegible]口前の「村上商会」だ。ファン[illegible]度は訪ねるべき店。電57五〇五〇・五〇九五

恋を生む喫茶店
新橋「風車」

ひるはアベックでいけば恋を語るにふさわしく、六時過ぎなら独りで行けば美しいパートナーを紹介してくれる、そんな乙な喫茶店が新橋烏森通りにある。名づけて「風車」という。興が向けばダンスの踊れるフロアもある。パートナーはいずれも八頭身の代表美人一杯60円のコーヒーで恋を生む喫茶店が即ちこれ。

味よし風呂よし
渋谷「風久呂」

渋谷百軒店の入口を右に入って左へ曲る歓楽喧騒の真ン中にオヤ？と思う閑静な真空地帯。それが"料亭の代用品"として知られる旅館「風久呂」だ。麻雀など娯楽施設は至れりつくせり、温泉もあれば食事も出来る。静かに憩って二人で二百円、泊って六百円で、ちょっとした旅行気分が味わえる。

本場の餃子の店
渋谷 五反田「夜來香」

「夜来香」とは中国の花の名前であ[illegible]美しい乙女の名である。その名のよ[illegible]香りよく、味よく、めでていい素適[illegible]子を食べさせてくれる店が渋谷駅南[illegible]五反田駅裏に店をもつ「夜来香」だ。[illegible]ダム外五名の店員は皆キビキビして[illegible]よく、客の身になって餃子をつくっ[illegible]れる親切が何よりうれしい。五反田[illegible]付近随一の存在。

新宿の静寂境
南口「マリエッタ」

新宿南口甲州街道脇の日本生命ビルの横を入った静寂境。秋空のようにさわやかなコーヒー店が「マリエッタ」である。静かに憩いレコード音楽に耳を澄ませば、これが新宿か？ と思わずわれわれを疑うだろう。テレビもあるし、珈琲はマスター自からつくってくれる自慢のもの。独りでよし、アベックでよしの憩いの店である。

とんかつとソースの味
渋谷「三富」

とんかつの旨さはソースの味で決まる。これは食通の等しく認める定説だ。何十年と研究した自家製の独得ソースを食べさせる、渋谷松竹裏の「三富」のとんかつはだから旨い。肉の厚さといい、うどん粉とタマゴの品質といい、絶対他の追随を許さぬという店だ。初夏から夏への栄養補きゅうに利用するといい。

とんかつ 三富 澁谷松竹裏